

## 計画案の修正点一覧

番号	ページ	修正箇所	修正前（第5回審議会時点）	修正後
1	2	1 策定の趣旨	この間、人口減少及び少子高齢化の進行、景気低迷の長期化、公共施設及び社会インフラの老朽化、地方交付税の <u>遞減</u> など、まちを取り巻く社会状況が大きく変化する中、	この間、人口減少及び少子高齢化の進行、景気低迷の長期化、公共施設及び社会インフラの老朽化、地方交付税の <u>減少</u> など、まちを取り巻く社会状況が大きく変化する中、
2	11	■満足度・重要度平均値 調査項目一覧	<u>(※枠組は平均値が高い項目)</u>	<u>(※青枠は満足度・重要度の上位3項目)</u> 赤枠を青枠に変更（このページは、黒と青の2色刷りのため。）
3	14	グラフ	■出生・死亡、転入・転出数の推移 進学や就職期を迎える層（15～24歳）転出入の状況 <u>2016年、2017年、2018年</u>  転入数・転出数の <u>上位5位（2019年）</u>	■出生・死亡、転入・転出数の推移 進学や就職期を迎える層（15～24歳）転出入の状況 <u>2018年、2019年、2020年</u>  転入数・転出数の <u>上位6位（2020年）</u>
4	16	グラフ	日帰り客数、総数ともに、2018年から2019年に大幅に増加し、宿泊客数は、増減を繰り返して推移して <u>います。</u>  ■観光入込客数の推移 <u>2015年～2019年</u>	日帰り客数、総数ともに、2018年から2019年に大幅に増加し、宿泊客数は、増減を繰り返して推移して <u>いたものの、2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により、日帰り客数、宿泊客数、総数すべてにおいて、急激な減少となっています。</u>  ■観光入込客数の推移 <u>2016年～2020年</u>
5	17	グラフ	歳入・歳出の状況は、各年歳入が歳出を上回っています。歳入・歳出ともに増減を繰り返しながら2019年 <u>には、増加しています。</u>  ■歳入・歳出の状況 <u>2015年～2019年</u>	歳入・歳出の状況は、各年歳入が歳出を上回っています。歳入・歳出ともに増減を繰り返しながら2019年 <u>以降、増加傾向となっています。</u>  ■歳入・歳出の状況 <u>2016年～2020年</u>
6	36	現状と課題 4点目	コミュニティバスや民間が運行する路線バスの乗客が減少傾向となっていますが、今後、公共交通を必要とする市民の増加が見込まれる中、日常生活の移動が難しい交通弱者の移動手段を確保するため、公共交通ネットワークを維持するとともに、利用者増加に向けた取組が必要です。	コミュニティバスや民間が運行する路線バスの乗客が減少傾向となっていますが、今後、公共交通を必要とする市民の増加が見込まれる中、 <u>買物や通院など</u> 日常生活の移動が難しい交通弱者の移動手段を確保するため、公共交通ネットワークを維持するとともに、利用者増加に向けた取組が必要です。

番号	ページ	修正箇所	修正前（第5回審議会時点）	修正後
7	47	施策に関する目標達成指標	【当初設定なし】	<指標追加> 漁業協同組合の組合員数 現状値（R2）175人 目標値（R6）148人
8	54	施策の方針1点目	必要な資質・能力の育成に向け、ICT機器の有効な活用や指導方法の工夫を図ります。	必要な資質・能力の育成に向け、ICT機器の有効な活用や指導方法の工夫を図るとともに、インターネットや情報端末機器の適切な利用等情報モラル教育の一層の推進に努めます。
9	55	施策に関する目標達成指標2つ目	現状値（R2）欄 1.25	現状値（R2）欄 1.25 ※R2は未実施のため、R1の数値を記載
10	55	施策に関する目標達成指標3つ目	現状値（R2）欄 1.83	現状値（R2）欄 1.83 ※R2は未実施のため、R1の数値を記載
11	81	施策の方針3点目	<u>女性職員はもとより</u> 、全ての職員がそれぞれの活躍イメージを具現化できる働きやすい職場づくりを目指すとともに、主体性を <u>重視した</u> 人材育成に取り組みます。	<u>男女を問わず</u> 、全ての職員がそれぞれの活躍イメージを具現化できる働きやすい職場づくりを目指すとともに、 <u>女性職員の計画的育成の観点も踏まえ</u> 、主体性を <u>高める</u> 人材育成に <u>継続的に</u> 取り組みます。